太平洋問題調査會にて

野支漢牒の管明となったものであ

論議される満洲

を撃げて返池たる捻撃状態の群儀 終了を待つ ていよ 朝野神を選けたい、代書を選けたが、代書を選けたが、代書を選けたが、代書を選けたが、代書を表した。 (本書を表した) (本書を表した 一郎、田邊殿一氏らに 一郎、田邊殿一氏らに 画棚すべきか楽職を 目にある

湯河原

侵低感数

財院宮殿下

小泉一派の策動

『東京三日愛電』犬養氏を吸友會 「国に不純の動機ありとして薫内に は反繁の容易震鳴をなるものあり本 で反繁、夢の烽火が振る順機であ って仕くまれた務書であり小泉氏 で工作という。 で大変を変して、 で大変を変して、 で大変を変して、 で大変を表して、 で大変を表して、 で大変を表して、 で大変を表して、 で大変を表して、 で大変を表して、 で大変を表して、 でして、 はたが鈴木彩と結んでこの。 であり、 なはたがいる。 であり、 ない、 でいる。 でい。 でいる。 でい マー不純な動機に出發したと 黨内にも反對の

職としては働くまで顕硬な歴度の なる模様である

改善の必要あり

た、後らの食事は一日パンが一ア ・ド特で最近スープを供されや、 ・ド特で最近スープを供されや、 ・さに向ひソウェート政府は心配し さに向ひソウェート政府は心配し である、歌客されてある家屋は一

打倒

赤色を標榜して

南島の代表が膨迷して見速った。 南島の代表が膨迷して見速った。 意氣揚々と出致した 意気揚々と出致した

露支の衝突

支那側の死傷者多數

交戰八時間

が系露人の監禁狀況

て自己の勢力を伸ばさんとしてある形臓明瞭となり、これに繋する形態明瞭となり、これに繋するでない君尾彩も微深、犬養氏に含むところあり昨夜、東所に若尾導

要面には一鈴木派が通牒して犬養氏様立運動の

がらロシャは北端の日一日と伸び ある 東銀沢に反比例して退撃の表である 現況に反比例して退撃の表である、その数は一九二七年十一月 ある、その数は一九二七年十一月 これ三名である。東銀代変貨の総数二三、六八

凸版と 波また波領し

意見が最も注目されてゐる 意見が最も注目されてゐる

来るべき形勢にあるが政府ならび 来るべき形勢にあるが政府ならび に興黨としては断法解散に訴へて もの輩固な基礎を築いた上かねて を関した國策遂行を期せんと固き があるが政府ならび の不微生である際はなほ改善の必一度 子を洗ふが如く離魚 凝してあるそ 歴史

意氣揚

々を繰出す

日曜は左の如くである →六日午後八時中大連輝潜△七 日朝民政場に於て一般と會見△ 午後埠頭、滿蒙査源館視察△午 後五時中官民歌迎茶話會(ヤマ トホテル)終了後大分縣人會歌 トホテル)終了後大分縣人會歌 六日來連する松田拓相の在連中の

滯連中における 十時まで補鍵本社訪問へ正午まで官衙學校巡視 A 午後中央試験所履察 A 四時半より補州館に於て満録の招待晩餐會臨席 A 九日旅願巡視 A 十日午前十時ばいかる

生活者の執着家にも 恰ねくとれをお婆めする所見であ

満鐵の經費豫算 明年度の純益は七千萬圓見當 十一日頃より會議 香港丸船客 五日大連入 たる離れ式なる船客左の加し 整墨博士演繹案演、旭硝子社員 整墨博士演繹案演、旭硝子社員

神順のコリ

リウマチス

過、乳ののコの脂質の

日 大部が一千四百六十萬四の見當、 年度の吹支律様である、確して來 年度の吹支律様である、確して來 人二億七千萬圓見當の模様で課算飲養 大二億七千萬圓見當の模様で課算飲養 大二億七千萬圓見當の模様で課算飲養 大二億七千萬圓見當の模様で課算飲養 大三億七千萬圓見當の模様で課算飲養 大二億七千百五十萬四の見當、 大二億七千百五十萬四の見當、 大二億七千百五十萬四の見當、 大二億七千百五十萬四の見當、 大二億七千百五十萬四の見當、 大二億七千百五十萬四の見當、 **山中男が紀死して。理解が出来** 政友会の瀬首は軽るの

たもで文の趣式を出してから本 は暗禰を前にして"オレだオレだ 祭ではないが、見つがれる神輿ので調査と洒落る。

職等の各無監察を の統一連絡機論である内壁 が完め、 では、新野球を がならびに 調査 である内壁 がならびに 調査 である内壁 がならびに 調査 である内壁 がならびに 調査 である内壁 がならびに 調査

受職時代である。

ではならずや、此時に方り我 がながらに、何れ南京へ乗込み すって其際政府首班と接見をな で支蔣政府首班と接見をな で支蔣政府首班と接見をな で支蔣政府首班と接見をな 政略的振日民衆運動無過の商品 は一大のて直に郷できる」は、我政 は一大ので直に郷できる」は、我政 は一大ので直に郷できる」は、我政 は一大ので直に郷できる」は、我政 は一大のでは、一大のでは、 は、 のでは、 のでは、

販公

0.0

は確に特遇は良い方であることは を繋があると觀られた、黒龍江省に 事實であつた 克く條約壁職をやる、此謎職が が蔣一派の國民黨に摑まれて が蔣一派の國民黨に摑まれて が蔣一派の國民黨に摑まれて んとする勞農

露支紛糾を急遽解決 周龍光科長を奉天に 伏すべく

マック首相の使命にして成功すれば吾人はその結果、五ヶ側間の海軍を縮會調を開催し得るに至るであらり、而して漸次軍縮を擴大し行けば男女ともに職争を擴大し行けば男女ともに職争の心壓なく後らの日常の仕事にいそしみ得るし且また吾人が職争のごとを思ふだにさへ嫌忌する日が來るべきを確信する併しながら吾人がその軍縮計畫におながら吾人がその軍縮計畫において如何なる程度まで成功し得 松田拓相の日程

「英國ブライトン二日發電」 本日の雰傷驚大倫において英國外相への雰傷驚大倫において英國外相へいがイソン氏は演説を試みてマタンメーソン氏は演説を試みてマタ

英國外相の軍縮演説 その緊要程度を削り容易に許可しれてある。然るに関東應常局ではれてある。然るに関東應常局ではれてある。然るに関東應常局では なかつたものである。

管口過爐銀の

『参布』の一枚は實際数の神で 医薬以上の職者なる効果 東は 見事に接等を一振して元氣精力を同複数します。 化するのでどんなに関り切つた肩腰のコリも身臓の痛に の作用は、彼等に佐つて生ずる徳内の題風を速やかにか 即ち血液の情報を良くして新陳代謝を迅速にする『娘帝』 みも わづか一夜の貼用に依つて 気分を残快にして記 **酸も線の様に変れて配くが縮みがちです からいふ時の** 領を回復致します、敗て農業期の農人諸君は勿論、私飲 既が疲れ、荷貨ひには関が張り 終日の等悪後には、身 教養の残は農家にとつての一大祭代時期で「稲刈りには

國家本位に籍つとるに過ぎない と際はずして、無暗と其腔譜 家本位なる主權性復なぞを主張。 更も恐らく日本に對して無能と 更も恐らく日本に對して無能と 今度我新公便の赴任が、斯うし 戦争を過去のものこし 浪費を廢止せよ

も、傾重の態度を採らねばなら

府の遺口に鑑みてのこと、其のく云ぶもみな過去からなる阵政

なり、剿さへ相互交渉中に於て百の條約が出来たとて反古四様

治的よりも寧ろ繁盛的と見像の意志に則らざる。

地方競馬認否

傳染病に関する調査新究の報告、内、静、滿地方に於ける家畜に騙する報告 生狀況及び之が防疫補地方に於ける家畜



H

直機の原因は「職職の 態多の職に偷職してる 能を多の職に偷職してる

総職報告事項は左の如くである の職職報告事項は左の如くである。 をは、飲食 のいて関係の等で精緩よりは軽易 が高速係主任、飲食

この抗争、何と落ちつくか、

大書の花りゆに飲る墓場道の 五、五一日没に

(可說他,便要種三第)

競

唉

に於ては熟臓なる民衆の萬歳を

頻りにおこる

目動車衝突、飛降怪我

る集會に演奏の光榮を荷ひ尚東

明治三十七年五月二十七日宋明後 離へと願いて居るが、三日午前家、伊である「敵艦見ゆ」と報じた時 た。この船が大連に来 た は 初めがである「敵艦見ゆ」と報じた時 た。この船が大連に来 た は 初めている。 国際汽船の収扱ひのもとに後その光輝ある名誉をよそに投入 常地で牛六百頭その他石炭を抱込を抱込している。

御乳を奉る 新皇女殿下に

·演·奏·會

御母子御順調

感よ明夜、協和會館で開催

プログラム決まる

で高級は暴闘の有養権者の事とで高級は暴闘の有養権者の書と で高級は暴闘の有養権者のきも され昨夜は竹村乳人が織めて畠をの後の御經過至極御帳調に拜るの後の御經過至極御帳調に拜 宮標もいと健やかに渡らせられ女様に御乳を奉つたとの事で新

東京 明四日午後七時中より協和 ま 1 の 明四日午後七時中より協和 ま 1 の 明四日午後七時中より協和 ま 2 明四日午後七時中より協和

素」作者ゴス氏俳優ドリウー氏 ボーレス・ケンナード・ヒユー ボーレス・ケンナード・ヒユー ボーレス・ケンナード・ヒユー 「植民地の歌」英國海軍々樂融 ゲリー氏・アンナード・ヒユー デリー氏、スケッテ「所作の要 ゲリー氏、スケッテ「所作の要 がリー氏・アンナード・ヒュー

中昨年來航の際は軍樂職の演奏

なかつたが今回は本年五月グロ

十七名を乗せたマトソン汽船会社 ・大七名を乗せたマトソン汽船会社 ・大七名を乗せたマトソン汽船会社 ・大田の社 マロロ號は二日午後四時概測器に 大一ル等の 分に要嫌し 耳船一髪を借切り船内 には 登録し 耳船一髪を借切り船内

向け進行中の電車内より飛び降り 右崎毛外側ほか七ケ所に治療ー週。 右崎毛外側ほか七ケ所に治療ー週。 高者要する製過傷を受け関海病院 地不能大工李忠堅(こ)は老虎龍に三十五番地先路上に於て青雲楽歌 觀光團來朝 太平洋沿岸 流石ヤンキー

某政商拍弓

機事献に於て母日敷時間に亘り戦機田日活社長外額名の威騰は東京連座せる天際直蓋は、堤代職士、連座はる天際直蓋は、堤代職士、

模様で一日午後松坂大階館事、金一の下に暴寒されるものと見れらから假然意外な方面に進展する。に終まる前某大官等の脈狀も、直に進められてゐたが、堤氏の自してゐる、從って極太山林拂下 商の指記が三、四日中に行はれた臨果、養職の大御にとは全く別系統にある実 官に低與したものであるといは 関したものであるといは てゐる、從つて楠太山

仙臺鐵道局長の贅澤振りに 文土連が彈劾決議

るは怪しからねと直に右文土連の名を以て伊藤局長郷城快騰を江木 の手許に愛送した 理事を連結し大名行列をなして業 環局長の一行は特に一行のため展 環局長の一行は特に一行のため展 のののでは、出席の伊藤健康 のののでは、 のののでは、 のののでは、 ののでは、 の 行入名で、政府の緊縮を呼ぶ抗機をある場の場所の、田中網、山島省晋氏等一部弁別、田中網、山島省晋氏等一部弁別、田中網、山島省晋氏等一 長が酸々展記車を連結せしむ機相さへ二等車に概まるのに 山形市の女種精演會を 

那須皓博士

横洲」の旅廊にて水浦し目下北浦 ロシアを採出して水浦し目下北浦 を旅行中であるが、四日夜巌道す ること、なり五日午後四時代より ること、なり五日午後四時代より を旅行中であるが、四日夜巌道す 服の職警を傾けて来た東京帝大教 服の職警を傾けて来た東京帝大教

満田百二氏の 料理講習會

市内橋野町の浦線家庭研究所では 中三日十時より陸戦勝を開催したが、管総略なものだけあつて「再勝の新建業を開催しと云ったが、管総略なものだけあつて午たが、管総略なものだけあつて午たが、管総略なものだけあつて中たが、管総略なものだけあつて中たが、管総略なものだけあつて中たが、管総略なものだけあつて中たが、管総略なものだけあって中でラムは

罪の子殺しに 懲役三年を求刑

れは政府の競表の裏を振き器利を れは政府の競表の裏を振き器利を れは政府の競表の裏を振き器利を 奸商嚴重監視 米作發表と共に ◆五日(土曜日) 第一、第二中學校運動競技育(各校運動場)大適

十 周年 記念 本年を以て館立二十順年を迎へた 大連日本概小要校では来る五日午 前九時より同校講堂に於て感大な 前九時より同校講堂に於て感大な を前十一時からは故人となつた殿 母兄童のために形影祭を行ひ、正 野兄童のために形影祭を行ひ、正 野兄童のために形影祭を行ひ、正 野兄童のために形影祭を行ひ、正 野兄童のために形影祭を行ひ、正 野兄童のために形影祭を行ひ、正 野兄童のために形影祭を行ひ、正 野兄童のために形影祭を行ひ、正 いせ」ヌ號は三日搭載せる を記述式を響行するが、弱つなき ルゼ」ヌ號は三日搭載せる を記述し出来る船は恐らく 野八日には午前九時より同校水底 も二とは無いだらうと當地 に於て記念大運動館を奉行、更。 の技師連も見に行つた 日本橋校の

しは來る廿四日として閉範した 無政治 品展では一時からは教育活動 品展では一時からは教育活動 雑作なく荷揚・ 諾威船の積載

秋季種痘始まる

けふ大連要

に電館し出来る船は恐らく世界に に電館し出来る船は恐らく世界に でである船は恐らく世界に 態原因は実融 に般容應急手骨を施したが生命危 に般容應急手骨を施したが生命危

海震丸に補助金

緊縮の折から

しからぬ

株原夢のボヤ 二日午前 三崎五分ごろ大連終網楽二百二十 七番地震楽于成像かたより出火、 木彫約二年を焼き同四十分銀火じ 木彫約二年を焼き同四十分銀火じ 大彫刻と通行人が懸草の残骸を 大り上はあそれより燃え巻つた

でき五日午後七時から絵を祭、大祭日町職衛大教館では桃季大祭に 神荷大教館では桃季大祭に 時から新祈藤祭を執行すると日午前十一時から本祭。同午後二

家政講座開催大連市で 急

小摩校及公野堂の秋季運動競技会

斯界 電六六三四番 命兒

虚禮虚榮を省き 不用品の處分から即刻實行 

の類の貨地調智、

中込締切 十月五日中 ・ 金貳圓((大連市役所庶務保工於字)) ・ 金貳圓((大連市役所庶務保工於字)) ・ 金貳圓((大連市役所庶務保工於字)) ・ 大連ヤマトホテル ・ の が、大連ヤマトホテル ・ の の が、大連ヤマトホテル ・ の の が、大連ヤマトホテル 大連市紀伊町電車通角

御家庭むきを本位とせる

片自殺を圖る。町四一王失戀の娘が阿市内責金

學生諸記に もい 御越しを願ま もどふぞ

大連市大山通り正隆銀行前 五七二七番

Ξ お年頃のお護標親御様とりわけお話の 進むお方様は見逃せぬ此の他し

巡查殺 大連署内の不統 事件 一を暴露

た現城に関しては大連 るやう誤解を求むる處あつたが、 が今度の事件少し前から家を鞍し鹿に野田巡査に重 現城が背名扱人である冒電戦せざ 師繁で出版後一時家に曇つて臍場に潜伏戦戦中の計 住は鯨と市内各新開訛を訪問し右 ゐるさらである、周純正の家 兇漢の逮捕愈よ困難となる は三日朝州神正の老父が死亡

主家へ放火の

た安康縣市峰通五丁目二岩田和店日未明整施せのため主家に飲火し日未明整施せのため主家に飲火し日本明整施なるを恨み去る三月十五 一時から大連地方法院に於て森木火事件の銀四国公判は三H午前十 内敷紙見習工山本正へとに係る故 けふ第四囘公

連日連夜の大活動に

刑事連漸し疲る

は例によって個力否認、他内板製 が対象のようで関かれたが、山本

煮もの飯地震習▲五日=午前は 基調と云ふ講話に次いで「清汁」 上、支、洋の實地講習。午後は で、大学の質地講習。午後は

るる罪の子を分娩の するので居場らずソ を搬と通じ自分を邪 で居場らずソ

組みつき

※金は一 だ邀請に至らない。 尚問巡査は贈申二名のは現場に出動し要査に努めたが未即一名のは現場に出動し要査に努めたが未要においる。
 ※は、り等解兵各十名を管とる名は、

今曉、昌圖の惨劇 て大腿部に盲貫銃創

絞殺して裏山に捨てた

てるません

百

開一

見

K

大七八七七六價

大連市

がずず二丁目

流向度年四和昭 革命靴現る 場くべき良品版僧、真に革命的適品を砂質 場といき自品版僧、真に革命的適品を砂質 皆さんの梅本が

滙申市場に就て

三井銀行出張所長 李 家

佐田大小多数に東永茂を始め大小多数に東永茂を始め大小多数に東永茂を始め大小多数に対して東京で開を置る事になるが之上海間裁定取引を管む事と同様な探算方法を以て上海間裁定取引を管む事と同様な探算方法を以て

たて東三省官民族で上海向路を 関入れて決済する事が出来る(奉 東地鏡形(即ち上海所の一部)より 東地鏡形の収別方法は次の如くで 東地鏡形の収別方法は次の如くで 東地鏡形の収別方法は次の如くで 東地鏡形の収別方法は次の如くで 東地鏡形の収別方法は次の如くで 東地鏡形の収別方法は次の如くで

在工業の統制を映いだ総果では見玉町にある「浦豊資流館」だと工業の統制を映いだ総果では見いたが実もあるまいと思はれた。所に面白くない。これは内地の商が大連に來て見て一同感心したので、所では一般のでは、 所で、 一次の では、 一次の

を展別してこれに努力し、他入 を展別してこれに努力し、他入 を展別してこれに努力し、他入

大学の概念を得ることは選売職しい、カしては如何との
※の概念を得ることは選売職しい、カしては如何との
※の概念を得ることは選売職しい。
※の概念を得ることは選売職しい、カしては如何との
※の概念を得ることは選売職しい。

東京と大阪に

哈士

喰ひ止めは困難

金融維持策の効果も

何時まで續くか疑問

滿蒙資源館

永久的設備實現の議

中の内地と事情が違ふから大連 では内地より二倍の手持ちが必 では内地より二倍の手持ちが必 では内地より二倍の手持ちが必

影響と對策

經

厚になって居る。

右永久的漢蒙館の歌立問題が起る

演戲屬能 渡邊精吉郎氏 南灣鐵道 井 手 正 壽氏 五品取引 原 田 耕 一氏 東西縣 平田線 一郎氏

其他本社記 中岩次 中华级外系 柄澤幸口

五品取引

出來るだけストックを少くせよ 出來るだけストックを少くせよ 一個獨としては輸入組合を通じて であらり、現在事質に於て 数を見くやらるれば輸入が一番 禁を見ては輸入組合を通じて であらり、現在事質に於て は出來てゐない、で が、解 田の内地の産業界も根本的革命 あつて、少し考へる必要があり

平田。

なつ

砂糖關稅

摩援方を商議に依賴

在では競争の地質は使

の総果二三樹方安く

小運送問題は 解決が必要で、それに闘し私は 解決が必要で、それに闘し私は 意支へがあつて中座致します、 で表現を持つてゐるが、一寸 意支へがあつて中座致します。

山中。資金酸で困つてゐる漸洲商 石炭、龍子は殊に安い

船運賃の問題

信濃町市場が 市役所の折衝奏効

なり、例を養職糖にひいて見ると、例本の砂糖は税制の不備に乗じしてゐる、即ち外糖はいふよ更してゐる、即ち外糖はいふよ更してゐる。即ち外糖はの不備に乗じしてゐる。

市中も漸次値下か

鐵道部收入豫算 來年度約一億三千五百萬圓

本学 とするものである、尚ほ支出教育 原 年度の四千二百萬圓より三百萬圓 りいが本年度豫算は三年度分の決 原 年度の四千二百萬圓より三百萬圓 上来年度分との差額が大きくなつ とで多少過大に認められて居た關係 とで多少過大に認められて居た關係

四省 活力に関する件は、さきにヘルビンで開催された全域の限應期間の選低複の目答的の可能があったが二日、 この回答がヘル・ 

門す比較的確 質性 が比點は同相

百新 一五百新 一五百新

**沪** 



二千元盛を突破する性質のもので地方の軽減的關係から観て哈洋は筋が極端な聴迫を加へないならば

平地に限

引寄引寄兴. 晃 登

新東海南山市河

に九圓內外の生産費であるもの が内地へ輸送されると十四圓七 が内地へ輸送されると十四圓七 が内地へ輸送されると十四圓七 である現政府は組閣常となる。 これは何れも税制の不備と生産 である現政府は組閣常となる。 により物價別下げ以て限民生活 である現政府は組閣常と生産 である現政府は組閣常と生産 である現政府は組閣常と生産 である現政府は組閣常と生産 により物價別下が以て限民生活 氏は二日二十時三十分驚の列車でつた三井物産大連支店長石田徳助芸る二十八日より混綵観察中であ 石田禮助氏 州各地を視察した

◆…「重賞の五郎といふべ常利得は一覧能の手に入つて居る?」は一覧能の手に入つて居る?」は一覧能の手に入つて居る?」は一覧能の手に入って居る?」 近物は暴落 

空"

物(乙部)

大新[陽 宣]。

計物期式出來

まいで難りた。 をから直に脱っ まい 建黄

田誠

氏

言

0

◇…確か昨年就も減過氏等の酸質 運動が悪った際。牛肉二糖の値 運動が悪った際。牛肉二糖の値 下げが行はれた。 下けが行はれた。

先中限 前場寄前 東京期米 限限 前場寄 前場寄 大阪綿糸 大阪綿糸 大阪綿糸 一月 11140 前是一种

神戸豆粕

は電話四七六七番

步日

福

ば確かに信用ある磐城町の福豊東へ見分ける方が至って少くない故買へヒスイは一定の相場が無いのとよく

あるヒスイ店

とうべきかんりのいろう あっちゃ

商品



















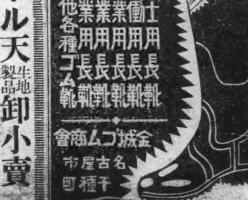












買相場

用法簡易

効力迅速

鎭

樂

脱でゆく他はない

でゆくなら捕杖が捕縄、さもな路にはそんな質似は出来ない。

学大選大公開◇ 小本禮三郎、鈴木澄子 小本禮三郎、鈴木澄子 前後館

滿洲總發賣元

れば大した手続だが、黒住瀬とならば、相手が相手だから太

座一勝天の中演開 會劇觀者讀の接後社本で座伎舞歌 あららの港入日二は勝天齋旭根だれつき号は名餘十七條女男 。るあで中演開くしく華で於に座伎舞歌りよ夜同し連来で丸

(るあでは蝶術雕大豆封回四第朝舞は真寫)

小川頭松主演知

3

大公開

舌くなつて來たやうな感じをう

見ると、黒い影、

扱かず、手にしてゐる 入れて呼吸をつめてゐ 然のが、手にしてゐる

はれた。自分の勝負を自分で樂しやうなはづみが、その際にうかと がなはづみが、その際にうかと がはまらうとする時の選手の がはないがはまらうとする時の選手の

たのから

ういふ場合には左へ開く解さらいふ探りあひのやうなの中で、耐八郎ほ夢之助のの中うな

一式つた。

保つてゐる。

フォックス映畵 大連で上映

さらか、個人郎だつたのか

として源八郎が退くのだつた。があって、さういふ時には、極

便然

よい相手だの一番汗を流してみ

それを腹へ行みこんで、さて

ってゐるのである。

それにしても腰のやうな軟

できた助が思った時、

押されたやうに後退する。

と左へ來る。

葉

默

太

香

(128

平

鳩を賣る男(九)

面前三間の所に立つた黒い影ー ピタリと立止まつて夢之助は相 ドを凝視した。と向ふも立樹のや らに立つて動かない。 火棚のやりに分銅をまはしながらから一尺ばかりの所を右手に持ちから一尺ばかりの所を右手に持ち のものだった。

一次 一次 でないの が、それがたよの 歌歌でないの りで足を踏み出すと、黒い影はずらつと此方から寄つて行くつ 左へ避け 黒い影は が、容易に投げられない。仕損した、職情のつくまで投げられない。 とは到底この相手には許されないのだ。最初の、そして同時に最後のの一揆でなければならぬ。最初のがとう関るか知れない相が、容易に投げられない。 夢之助は、これは虚

くと押して来るの

太刀を越え、飽くまでも絡む所へを命の入つた分綱は敵の被を誉り生命の入つた分綱は敵の被を誉り いたに関らず脳は蛇のやうに絡ん 捕りではおかないー

融資費は 引くと間はピンと張るの

溫

樂しい遊び場所でな永滯在の御客様によ

が上海の東亞で専舌つてゐる

滇

すき燒シーズン

來る

出

貸間娯楽室の設備もありま

際原東二條

健

李易

よからら――と腹を決める。 電底に、ツァ・・・と攻めて行 電底に、ツァ・・・と攻めて行 で、驚のやらにさつと引き、呼吸をつかず右へ纏ると見せてタッ しと一躍、一間ばかり飛こみざま それは敵の類を狙つて放たれた 得意の流生精難の一備! 田及び重傷を負ふた野田の剛巡査 集めて先夜暴漢の爲に殉職した吉 漁郷館々員一司は甲暦金三十国を

くじりと寄って

を首つりきュートースードにあて断髪に しやの螺が上海でダンサーになっ しやの螺が上海でダンサーになっ なった。ツクネーム黒ン坊のす 本では十二三日頃の業定で長館主が暦 と首つ引き本味。 は十二三日頃の業定で長館主が暦 と首つ引き本味。 は十二三日頃の業定で長館主が暦 と首つ引き本味。 本大日活の上模式 、大田活の上模式 、大田活の上模式 、大田活の上模式 、大田活の上模式 、大田活の上模式 、大田活の上模式 、大田活の上模式

御館の好の大種で朝鮮根炭の火種で朝鮮根炭 中上炭 上 大 白米問屋 共進洋行

120万

入院隨意)

大建市大京町(電気遊園表

板小 野木

**阿長內田館** 

エランプナ回小宮田 常盤號額

(F)

伊勢町樂局

り上映される事となった、倫現在 り上映される事となった、倫現在 の契約では大連に於ける上映だけ であるが、本年末に上脳支店長が 水連し、全補に関する新らしい処

額 2 繪

美しい寫眞入カベカケ 黒丹神代杉製短册掛 二科展覧會エハガキ

畵

な 5

難論店

演藝館々員の美學

X外內

電話五四六九番

油香ルヘ生/モ

獨乙化學の

ピーチ間の新鮮なる液汁に

高貴なる純植物性独を配し

優れたる香料と競毛楽楽素の合成

日本政府の認可を受けたる毛生劑

日本髪 洋髪 に用ひて

フケ、カユミは立所に消滅し、拔毛を止

常に洗髪後の寒快なる気分で居られます。

た美髪となり、毛堤を強ひ毛型の魔 薄毛は濃くなり、赤毛、褐色は自然

の差有之候

定 個大…二、运

有名なる薬店、化粧品店に有

滿洲發賣元

◇偏物あり御買上の節御注意圖ま

東洋輝代理店 日本賣 大阪、 藥會社

2日(日曜日 午前九時より十一時までトキリ腰

フラ

い、わしだの無は滅入館 でもいふのかまるで勝抜けたやうでもいふのかまるで勝抜けたやうと、答るとふうつと風のやうにとるる。 深八郎がじりじりと、答るとふうつと風のやうにとなる。 深八郎が退くと寄つて來るそれは恰も郷の職能に喰り附けた 千草 香子 松本 泰輔 **藤間林太郎** 近松英二郎

開かされて居た、ジャネット、ゲ 流露館英澄支配人は上海映察を期として、フォックス社と形を開び、従来試験を開め、 と特許を結び、従来試験権の関係 と特許を結び、従来試験権の関係 と特許を結び、従来試験権の関係

監督伊藤大輔=摄影唐澤弘光 朝

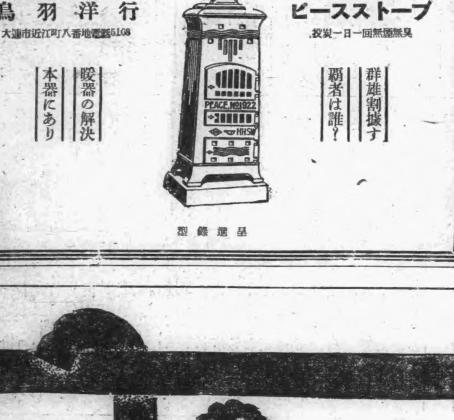
市川右太衛門…主流

最後やげ、新鮮で、経澤山で安いのは、お客の都合は上々だ を始めました、鳥、牛肉販賣店を兼管して優秀。新鮮な を始めました、鳥、牛肉販賣店を兼管して優秀。新鮮な それがん、かも、田しぎの類に至つては、主人自慢の遊 それがん、かも、田しぎの類に至つては、主人自慢の遊 それがん、かも、田しぎの類に至っては、主人自慢の遊 それがん、かも、田しぎの類に至っては、主人自慢の遊 を始めました、鳥、牛肉販賣店を兼管して優秀。新鮮な る材料を提供するは全然他に原似の出來ない。 のでは、新鮮で、經澤山で安いのは、お客の都合は、 ではなるまい、とはお客の類に至つては、主人自己 ではなるまい、とはお客の類に至つては、主人自己 ではなるまい、とはお客の類に至つては、主人自己 ではなるまい、とはお客の質に至っては、主人自己 ではなるまい、とはお客の質に至っては、主人自己 ではなるまい、とはお客の質に至っては、主人自己 ではなるまい、とはお客の質に至っては、主人自己 ではなるまい、とはお客の質に至っては、主人自己 ではなるまい、とはお客の質にでいる。

お休み處サクラカフェ

新開業・東 和洋面室設

宫家御採用品 ピースストープ ,投发一日一回無煙無臭 TAGE NOISZZ 群雄割據す 樹者は誰? 211111 **◆**◆HHS#





資大にあ

解引見 大の工様――「年頃な「和英群書」の標準は



版新三

新に三百頁の大増補

英コン賞」が既にノ 本書の異價はわが「三省堂の 用大活字の大型版・携帯用 ボケツト版の二種あり 「三省堂英コン」の躍進版!



**穆紙數千百二十八頁** 

071

書店に見

ま

大連案内所 大連案内所 性師で御旅行の事は

0 豐高豐大郎著

事務所

工學上宗像

忠直著

近來稀有の快著! 日本に適うる衣食住 男子不用論と性の謎 讀書シ 中山 清蓍 ズンの好讀物!

世界英傑巡

禮 國 高岡熊雄著 太田正孝博士編 笹澤三善者

プラジ

N

移民研究

王

江湖の士の必讀書!

町町 容と天下を脈がした漁業問題は最も詳細正確に執家も悉く讀め! 家庭によく萬民によし。殊に日へて吳れる。海外發展は目下の急務、官吏も食礼員せる大力作! 眼も麗はしい多數の珍奇な寫眞は 吉 太田正孝書

は商賣人の相談相手だ。何はざれだけ賣つて何割の利益になるかない。自分で如何にしたら景氣よくなるかを考へるべきだ。そしは好くならない。それだからと云つて悲觀してゐるべきだ。そしは好くならない。それだからと云つて悲觀してゐるべきだ。そしは好くに追付く貧乏なしといふけれざ世の中の不景氣は稼ぐだけで 财 は本當に九層倍まうかるか P 7 ス 養店狀

經濟部編 高高石 全国 一大 遊判金十二韓 西西 會

衛生工事の御用命は

氣のきいた 飾 プラインド 商店陳列 他山路

の速いだけ ての急速を 怖れる動物 人間さいふ がス 器は結

在太

は必ず讀

8

特

别

の他其 物讀

(永原報治)汽笛が鳴る(山台横二章) 歌雄)モスコウ夜話(米田拳等)石濤を語る 支那國民黨と農村革命(属等)無産政黨の 植民地進出に就て高機源ご 吳俊陞の面影 プロレタリヤ文藝陣の展望へ大谷

(田中有等) 商租問題の運命(板台貫玉) 満蒙に 満蒙(野中時雄)満洲支那移民に開する考察 議の議題(田=枝郎) 日本の人口食料問題と太平洋會議小觀(H田州等) 此度の太平洋會 訂の主論點(半山樓) 於ける鐵道の現在及將來《墨西馬》在滿鮮 人問題の解決策(暗響)日支通商條約改

ででいる。 でいる。 でいる 神宮 章館 鈴木友吉先生著 學院 米系銀行から

に動する決定的問題であるから に動する。

で 日ッ張る一本の糸位るって 日ッ張る一本の糸位るって おるから張設宝ー

目重する

北方の巨頭

所謂反蔣版は非常に多い、國民政 所謂反蔣版は非常に多い、國民政

質でないと眺ぜざるを得ない

歌ってゐる糸を振ってが 歌、剛आ山の豆臓が張發 かのではな

に受験した。 一般に強さけられた不平道中、新軍 がに強さけられた不平道中、新軍 が、張歌は、西山脈。現政 が、現歌は、西山脈。現政

目的を一にする、しかし、その後 を省の管取式大小取問は十指に解 る、是等は蔣介石を倒すことには

すべての反称版の道が太原に通じ かし階級山は館く巡自取してある。し 成人は云ふ にかし階級山は館へ巡自取してある。 ・ 成人は云ふ にの物だと極込んである。し がさう向き掛けて來ると信じて がさう向き掛けて來ると信じて がない、蔣介石が自然に倒か成は ない、蔣介石が自然に倒か成は ない、蔣介石が自然に倒か成は ない、蔣介石が自然に倒か成は ない、蔣介石が自然に倒か成は

は手頭に離力職権するであらうとは手段を職の目前の目には手段を選

である。例へ霧介石の天下が左前

張氏が借数

軍費補充に三千萬元

黒龍江の鑛山擔保

張剛良氏性今

男の借款を含すとの贈ありつ

全支那再び大

動働か

兵工廠内に

露人密偵

二名逮捕さる

を北京に定めること」し間続山、馮玉祥氏らも愛成してゐる、受神瑞氏を馳主とする跡もあつたが欧が、この種の策響二三に止まらず各種運動者上海に蝟集して日夜奔走してゐるが、かくの如き策闘のが、この種の策響二三に止まらず各種運動者上海に蝟集して日夜奔走してゐるが、かくの如き策闘が、この種の策響二三に止まらず各種運動者上海に蝟集して日夜奔走してゐるが、かくの如き策闘が、この種の策響二三に止まらず各種運動者上海に蝟集して日夜奔走してゐるが、かくの如き策闘が、この種の策響二三に止まらず各種運動者上海に蝟集して日夜奔走してゐるが、かくの如き策闘のが、この種の策響二三に止まらず各種運動者上海に蝟集して日夜奔走してゐるが、かくの如き策闘のが、この種の策響二三に止まらず各種運動者上海に蝟集して日夜奔走してゐるが、かくの如き策闘のが、この種の策響二三に止まらず各種運動者上海に蝟集して日夜奔走してゐるが、かくの如き策闘のが、この種の策響二三に止まらず各種運動者上海に蝟集して日夜奔走してゐるが、かくの如き策闘の後間があり、その人類は歌音を記るととを感じしめるものである。 氏の酒らす の北方に還元しやうとの運動が持ち上つたのである。この大同概結の名士には王士秘氏を推薦し首将反應を掘かしめられつゝある折柄、南方人の南京政府は動揺して治域あがらないので、この際北方人を通じての原統的希望であるが、革命以來北方にて南方人の威を擬ふこと益々越だしきに動して深くを通じての原統的希望であるが、革命以來北方にて南方人の威を擬ふこと益々越だしきに動して深く るとき、北支那でも北洋派大同圏結の蟹策現はれ、その策滅地天津に上海神電三日發」改組派と新廣西派の聯合策勝による反義運動が ところによれば、北方人が雨方人の支歐を層。しとせず北方人の北方としたしとは北方人 療滅地天津から最近上海へ或る運動に來た某の政権運動が南支那に火の手をあげんとしてる 九日甌内における二名の露人技師【奉天甕】東北兵工甌椀査内は廿

馮 類りに 策謀す 劉、孫兩氏南京に來らず

自康に近づけるものゝ如く魔鬼戦

通電は當地に到濟したがその官跡「氏等の宣言と同一である瑞、楊騰順氏等電の連名介石討伐」極めて激烈なもので内容は

原に在るので今後は主として海外のに摩太に餘地あるのみであり間かに摩太に餘地あるのみであり間

兩廣戰争避け難り

當地某所への入電によれば廣東省は一日獨立を宣言したと

廣東省獨立を宣言

張發奎軍廣西に迫る

東州南洋とも後任地艦の電標で強動の一たる國内移住方策を確立して之が疑論を職動の移住方策を確立して之が疑論を職る爲め過數來調査を選めてゐるがる爲め過數來調査を選めてゐるが。

シ、ブラジル、南米秘露、ボリ ニウカレドニア、シベリア露領各地、アルゼンチ 墨西哥、ポルネオ、は大體左配各國である ピア、ヴェネゼラ、

大に抱負を説

奉天に於ける歡迎會に

臨んだ松田拓相

果二日夜出帆の天津行汽船にて急遽北上した。近く西北方面に新らりき見化郡らんとするものと知く直に帷闢へ引返す」と電報して来た、劉氏は上海にゐる應来贬人と柳常館職を聞き何事が協勝した樹れてゐたが、孫氏は劉氏に「馮、歐兩氏の旨を受けて一日酸山西より陝西に赴き宋哲元氏と會見し、「上海特體三日發」劉郁芬氏に火で孫長誠氏も亦南京に来り蔣允高氏に無意なきことを暫ふと傾へら【上海特體三日發】劉郁芬氏に火で孫長誠氏も亦南京に来り蔣允高氏に無意なきことを暫ふと傾へら

【上海神電三日秋】 兪作柏、李明 討蔣通電 りとされ一般に耐度戦争は避け密仰何に振らず出兵闘行の意向

**閑院宮殿下** 三總會に御台臨 有難き御言葉を賜ふ 東天國氏外交節館では地種省下谷 「株部の試験による日質不製園 「株部の試験による日質不製園 「株子園氏外交節館では地種省下谷 「機工製園」 「株子園民外交協館では地種省下谷 「機工製園」 「株子園民外交協館を関連すべく書) 「本の関質資業へ可を組織し一般日 用品を製造し更に一省毎に物品 製造工場を設立各縣に國質推銷 「大人表情 「大人表 「大人表 「大人表 「大人之 「大人表 「大人之 「大人之 「大人之 「大人之 「大人之 「大人之 「大人之 「大

して今後眺査せんとする候補地して「祝納常局に於て移民地地と

所管内の関東州は遊賀縣程の狭 い土地であるが、その行政は関 際的である断に終て重大性をも つてあるから萬遠算なきを期せ ればならぬ、満縁は一事業會社 であると同時に複照交通の一幹

避難民殺到し

滿洲里混亂

一日の露支衝突で

【事天特電三日数】松田坂相は三日前間整ヤマトホテルに於て地間を開き、正午より同ホテルに於て地間を開き、正午より同ホテルに於て地間が開き、正午より同ホテルに終いに開すると接見、各種問題に臨いる。

午後三時五十五分酸列車にで長春

支那軍四十名負傷

の関係 ・ 、 気候戦土及び民情の関係 ・ 、 教民目的地の産業及び解済の ・ 、 教民目的地の産業及び解済の

一、移民目的地政府の移民方針と 一、移民目的地の安律の関係 一、移民目的地の安律の関係

「本天命體三日發」率天有志の拓 に近右、一同ホールに入るや森田 に首長は軽速の跡を強べたるに繋出 に対抗相は拓勝省の官僚、出席者約 に対抗を強べたるに繋出

第四回總會に合입遊ばされ御論官 相に於ける日本赤十字社朝氏本部 は三日朝午前九時五十分昌嶽宮砌 は三日朝午前九時五十分昌嶽宮砌 有機・個管験を脱り倒離地よく倒野を脱り間を開発を開始を開始を表現した。 
一有機・関係では、 
一方のでは、 
一方のでは 人會朝鮮本部鄭五回總會に台灣遊戲的後午前十時四十分より愛網婦 ○、秘書科長及職員同上一ヶ月間 園の罰金□、私書科長及職員同上一ヶ月間

(日韓金)

武に御台臨の股ト】 周龍光氏赴奉 、軍簿禁備人同上罰金十個又はの罰俸又は免官

| 「「大学のである、富地住民は再び不安 | 「大学の表情を関する。 | 「大学の表情を表現した。 | 「大学の表現した。 | 「大学の表現れる。 | 「大学の表現した。 | 「大学の表現した。 | 「大学の表現れる。 | 「大学の表現れる。 | 「大学の表現れる。 | 「大学の表現した。 | 「大学の表現した。 | 「大学の表現

支那の政権が

左派に 移る

が脳内の一切工作状況並に日々のが脳内の一切工作状況並に野し之を 担つ兵工脈の破場が第の重大陰謀 した工脈の破場が第の重大陰謀 査慮の調人技師を逮捕 権力秘密裡に調査中であるとおける各部の人心動揺を慮り

露人取締嚴重

し採日運動を行ふことにといい、各市業部其他に 

海外移住策を確立

世界各地にわたり選定する

**拓務省で豫算計上** 

密令 國民

日 『南京三日媛電』國民黨中央
『南京三日媛電』國民黨中央
『東京三日媛電』國民黨中央
『東京三日媛電』國民黨中央
『東京三日媛電』國民黨中央
『東京三日媛電』國民黨中央
『東京三日媛電』國民黨中央
『東京三日媛電』國民黨中央
『東京三日媛電』國民黨中央
『東京三日媛電』国民黨中央
『東京三日媛電』国民黨中央
『東京三日媛電』国民黨中央
『東京三日媛電』国民黨中央
『東京三日媛電』日
『東京三日媛電』国民黨中央
『東京三日媛電』日
『東京三日媛電』国民黨中央
『東京三日媛電』日
『東京三日媛『東京三日媛『東京三日媛』日
『東京三日媛』日
『東京三日田田 『
『東京三日田 『
『東京田 『
『東京田 『
『
『
『 移民適地を調査して

排日運 を發す

黨中央訓練部から

支交渉は其後何等無様してゐない 反露檄文 英勞働黨大會で軍備全廢提唱

宮田前

警視總監

ボリス等機業大會に於て外根ペンギリス等機業大會に於て外根ペンギリス等機業大會に於て外根ペンを提唱し今期護會の開會中に於て之が實現を期すべし。

の愛展を要する旨の答響があつたと提唱したが外相よりは更に人類 近く起訴か

平渡の豫審終結後に 金山檢事正の意見强硬

航空郵便漸增

九月中に於ける上り航空部便物立回数は中野四百二十八通、計六百二十八通、東書百人十八通、東書百人十二通及び小包二個であるが順次十二通及び小包二個であるが順次

包 出來高 一旦 相來高 出來高 四九二三百 相來高 一旦 相來高 一旦 相來高 一旦 相來高 一旦 相來高 一旦 有 一九二三 有 一九二三 有 一九二三 有

11110

10明

九门〇

四九三〇

同作十月四日入城の豫定であるが、歌一行十名は石織守郷長、田村脈、歌一行十名は石織守郷長、田村脈、歌兵院藩駐職祭 貴族院視察團

地に於て逝去した、郭年五十歳 観疾側に改まり今朝五時十六分當

出選者

一行の氏名は左の如くである一行の氏名は左の如くである一手閣伊集院衆松、同片綱貞央、同宗曜精一、同梁尾峰太郎、内田嘉吉、赤池湖、森田福市、八田嘉吉、赤池湖、森田福市、八田高安介

▲高楠保太郎氏 四日旅順往訪 ◆今泉慶明氏 大油壁喨學校長就 任につき三日市中各方面へ挨拶 任につき三日市中各方面へ挨拶 係主任)三日附を以て社會係主 保主任)三日附を以て社會係主 ・ に乗務 ・ に乗る ・ にをしを ・ にを ・ にを

東京 (銀数金 三萬一千國 | 一時中 | 今回 | 11八公 | 15000 | 二時中 | 一日 | 15000 | 二時中 | 一日 | 15000 | 一日 | 15000 | 一日 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000 | 15000

〇〇〇〇章 大九八九 五二八一新

野力をなす狭心である。 として果して皆さんの御判符に深ふか否が疑問である。 し一旦出た以上は出來る限りの として果して皆さんの御判符 に深ふか否が疑問である。しか し一旦出た以上は出來る限りの を表している。

大学の総集は左の如くであった。 「大学の総集は左の如くであった。 「大学の総集は左の如くであった。 「大学の総集は左の如くであった。 「大学の総集は左の如くであった。 「大学の総集は左の如くであった。 「大学の総集は左の如くであった。 「大学の総集は左の如くであった。 「大学のにより、一学のでは、 「大学のにより、 「大学のに、 「大学のない。 「大学のに、 「大学のに、 「大学のに、 「大学のに、 「大学のに、 「大学のない。 「大学のに、 「大学のに、 「大学のに、 「大学のない。 「大学のに、 「大学のない。 「大学のに、 「大学のに、 「大学のに、 「大学のに、 「大学のに、 「大学のに、 「大学のに、 「大学のに、 「大学のない。 「大学のに、 「大学のない。 「大学のに、 「大学の、 「一、 「大学の、 「大学の、

た郎

富古十万氏三氏點

の発頭に立ち清き一頭をと主人の 名称を一々有機者に配布するなど 人目を高いたが、大幅の大井氏が 一番乗りで最初の清き一頭を投ず 一番乗りで最初の清き一頭を投ず

↑ 八二県 石井作太郎(新) ・八二県 石井作太郎(新) ・六八県 石井作太郎(新)

職有職者三千八百九十五名中機県 したもの三千二百八十名であるが その中八十餘票は無効機県に上り をであるが、その内職左の加し

を できる \*\*\* の \*\*\* \*\* の \*\*\* の \*

去る一

日行はれた

を開発を開発したのは、 を開発を開発したのは、 を関するでは、 をしま、 をしま、

地方委員選擧成績

在野氏語る

であった

「関は立候神者の変型を調が出てであった

「関は立候神者の変型を調が出て全く選挙場の際口座前に至る十餘町のは市場の空地にテントを顕っててった。

「中で意外の得越があったです。

「中で意外の得越があったです。

「中で意外の得越があった。

「中で意から、

「中で意

七四栗 人富一二三氏 四二栗 滕田 道德氏 四二栗 滕田 道德氏 四二栗 滕田 道德氏 三二栗 滕 中氏 三二栗 廣 茂 齊氏

報

對露策に就き

最後の軍事會議

た、各方面の制度組織の 殺風景にに精進せねばならぬが、 に整理節 ならひとれつ」あるやうな場合。 質問を合れつ」あるやうな場合。 質問を合れる。されば珠に、経濟國 ならひと

## 調査委員會生る

路支正式會議に備ふ

「東事會議を開催し需支時局問題の一般局の打開を配ることとなってる」「加水の一の一根主でもお来、率天に於て最後の無論。等が到底の上級人間會時事し需支」るとみられてある。 せるお来、率天に於て最後の無論 等が到底の上級人間會時事し需支 るとみられてある。 でもお来、率天に於て最後の無論 等が到底の上級人間會時事し需支 るとみられてある。 できたが、更に沈端院中央代表観光育氏 よつて支援はない考へを有して中央政府は東北省書局と積入協議。 ウェート機に飛いる。 電命で組織された緊塞賠償調査委 では七月十九日から松黒統 行の途中東鐵事件銀生のためにソ では七月十九日から松黒統 を設け では七月十九日から松黒統 を設け では七月十九日から松黒統 を設け

段維鈞、張繼氏等卅日乘込む してる

局のため家 不公平な道路取締 香々は皆様から縁はれる賤しい 香々は皆様から縁はれる賤しい 香々は皆様から縁はれる賤しい

以内のこと 以内のこと

電響等件競生後における東北軍職の所議大なるものあるに鑑み取政の所議大なるものあるに鑑み取政が表し関立の財政が表しい。 財政部とより、財政部の制度とよって、財政部の制度という。 はののでは、対政部のでは、対政部のでは、対域の対域を対しめる越き公表したと、 電車状況(原語のため遊動的に大活動をなすこと」なり、参議不足の をなすこと」なり、参議不足の ため一千挺至急輸送方を州日襲戦 ため一千挺至急輸送方を州日襲戦

| 「ハルビン製」ハルビン製生

変 『吉林發』吉松登沙戲は最に吉林 ・ 大日午後一時より四時迄省教育 ・ 一八日午後一時より四時迄省教育 吉林抗俄大會

續々大連方面に向ふ

(スルビン愛)東支機道の郷雪、 ・ 東京に (大) 東京 (大) 古三支線を 砂綿し張作相氏氏より離れて離哈したのは 代表煙夢膨氏は一日午後四時半四代表煙夢膨氏は一日午後四時半四

傳へられるその原因

白系露人

0

避難者多

理 光 公司 光 公司 光 公司

濃厚となった 兩張の不和

技術方面か 東支鐵 道を調査 道部の代表着哈

全省抗俄 を第三中墨校内に設立することに 更に次の 決定し、總部長に教育職長証頼忱 たった 民から養積金を募集し被職長証頼忱 が開度品に充富するとあり、總で養 が創金に求めることの出来る便利は から養積金を募集し被服長証頼忱 が過金を表した。 がおいた。 のから養積金を募集し被服長証頼忱 があることの出来る便利は を第二中墨校内に設立することに を第二中墨校内に設立する。 を第二中墨校内に設立することに を第二中墨校内に設立することに を第二中墨校内に設立する。 を第二中墨校内に表立する。 を第二中墨校内に表立する。

都合がよい

お合がよい

たる一方は特別であららう

な音とく知らない、先づ一ヶ月も

な音見した総製中央政府銀道部長の代表とし

な音とく知らない、先づ一ヶ月も

な音にするのが美の使命であると

の根本策は判るであらう、共間

云はれてゐる

田掛ける、尤も總での問題に就 いては本日(一日)午後陸夢館氏 いては本日(一日)午後陸夢館氏 が到着するから氏から聞いて欲 しい、東支間與の解決とか を然其の職績の範囲外であ るから知らない、呼海、洗島、 るから知らない、呼海、洗島、 るから知らない、呼海、洗島、 るから知らない、呼海、洗島、 るから知らない、呼海、洗島、 るから知らない。

牛乳 なら大正教場 一手 ロバン 電話で

● 三元二回 金八拾五錢 ● 五元三回 金 六 拾 錢 圖 國 金 六 拾 錢 圖 ● 十元三回 金 金 圖 國 五拾錢 卷 圖 ● 十元二回 金 金 圖 圖 五拾錢 卷 満 日案内

毛舞 糸

御一報文第夏本選呈 佐井田洋石

東京育學校出身 藤永蘇条 造應症 | 神經痛力

貸衣 宴鄉體用

服電がある。

方委員選挙の結果左記

現代ク 株式会 に対し

横斷の回顧

の新興なれる公倉堂に終て官

東領よきさましくの鳴り物の管は

れは

因に優勝したる中職柔道部の離婚

大衆を吸び寄せてるたる度毎往来の出来ぬ位

警官隊に

發砲して逃走

二名の支那人怪漢

西城職長が新郷際「上り初め」を

動百名列席麾大に行はれたが、山

はべ大で山上翁米賞を代表し

祭の夜ならではの感を一層に深かりまれたとはアット言はすやらな

全市観樂境に化した 礦山祭の盛況

佐土原、内藤、田原の各君高橋、大阪、松田、山田、・

土井

本は、 な会には活返ったやうに賑はった、 なった後五時頃から本祭の夜に はおった。 なった後五時頃から本祭の夜に なを夜空に添へた附夜とも映社高歌 には赤青さまんくの電飾まばゆく 柔道大會

松田拓相通過

奉天中學校の

列車區軍

本溪湖

最後の際利を得たなが、中型軍が 一型を立て変けられたが、中型軍が 大阪田工段を目的により、 一型を立て変けられたが、中型軍が のでは、 でで変けられたが、中型軍が のでは、 で変けられたが、中型軍が のでは、 で変けられたが、中型軍が のでは、 で変けられたが、中型軍が のでは、 で変けられたが、 中型軍が のでは、 で変けられたが、 中型軍が のでは、 で変けられたが、 中型軍が のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでで変けられたが、 中型軍が のでは、 中學軍優勝 松田旅游大臣は三十日十七時十 大分書隧道演奉天に向ったが殿頭 ブラットに降り立ちて殿重なる答 スポンデリーグ戦 スポンデリーグ戦 京奉毎日新版社主催のスポンデ野が守御殿の隣グラウンドに於て開 をは北は蝶鏡公司組の優勝に舞した 一世(大子) で 1 一世(大子) で 1 一世(大子) で 1 一世(大子) で 1 一世(大子) で 2 一世(大子) で 2 一世(大子) で 2 一世(大子) で 3 一世(大子) で 4 一世(大子) で 3 一世(大子) で 3 一世(大子) で 3 一世(大子) で 4 一世(大子

服校に於て見室の目の有益なる 動堂に於て一般に魅し翌三日は小 の世界である。 の世界では、 のでは、 のでは、

如し 本一等中學十六點本二等更部投 发所十五點本三等西部外发所、 及び市中實業(各八點)本四等中 央事務所七點本五等工業實習所

横襲中學校で最も古い歴史を有する率天中學校は本年は正に十周年 に相當するので四、五の兩日左記 しを聴大に舉行することとなった しを聴大に舉行することとなった と中前十一時より歌員生徒の追 会一前十一時より歌員生徒の追 後四時まで眼覽會▲同午後二時 から五時まで眼覽會▲同午後一時から翌五日午 後四時まで眼覽會▲同午後一時 から五時まで眼覽會▲同午後一時 から五時まで記念學舊日午後 を五時中から親宴▲同午後一時 から五時まで記念學舊日午後 一個の古場太島の豚君の作歌が雷ので、五年一個の海井館治、三年ので、五年一個の海井館治、三年ので、五年一個の海井館治、三年ので、五年一個の海井館治、三年ので、五年一個の古場太島の豚君の作歌が雷

天

れる膨緩管のプログラムは左の通過した、又四日午後二時から開か 定とよなつたが、その**医療**は左の 管制水質取付工事のため四、五の 管制水質取付工事のため四、五の 管制水質取付工事のため四、五の ある 全市斷水

一日午後七時二十分頃奉天譽の金、力めたが連捕するに至らなかつた

「日午後七時二十分頃奉天譽の金、力めたが連捕するに至らなかつた。

「日午後七時二十分頃奉天譽の金、力めたが連捕するに至らなかつた。

「日午後七時二十分頃奉天譽の金、力めたが連捕するに至らなかつた。

「日午後七時二十分頃奉天譽の金、力めたが連捕するに至らなかつた。

「日午後七時二十分頃奉天譽の金、力めたが連捕するに至らなかつた。

「日午後七時二十分頃奉天譽の金、力めたが連捕するに至らなかつた。

「日午後七時二十分頃奉天譽の金、力めたが連捕するに至らなかつた。

「日午後七時二十分頃奉天譽の金、力めたが連捕するに至らなかつた。

「日午後七時二十分頃奉天譽の金、力めたが連捕するに至らなかつた。

「日午後四時から行はれたが、総

太平洋上空

り先になり右に避り左に強って然 神の殿野を見せる我等を避から手 を出してハンケチを掘って此の 素客はそり、間も無くクエ侵跡のま た、中には我等の世紀だん/〉多くなっ た、中には我等の世紀だん/〉多くなっ た、中には我等の世紀でん/〉多くなっ をとつてあるものもある。 機識のま はりは蜻蛉の郡がり飛ぶやうなっ をとってあるものもある。 機識のま はいまってから手を掘って此の た、中には我等の世紀のでなり、三 なってあるものもある。 機識のま はいまってかるものもある。 機識のま のサナリでから手を振り のかり、三 スコ神の上空に飛等を出述へてぐれない、後で聞けばサンフランシ 

を登載があり綺麗な小さい家が敷料 神の小島の上に出る、この島には 東の小島の上に出る、この島には 東京の場合とはあた、五時には素徳

がら観念をうける 博士は相関らず歌つてうなづきな

盛な空の歓迎

白井特派目

てゐるこの島を飽かす眺めてゐる

桑港の上空 は、歌山歌物、青はベンガロ

腰まれつトラエ位號はサンフラン

るやらになつ

は入れてあない、六尊近く船を降りた我等は上陸の手鎖を海ますといた二人の日本人会議から花菓をは、1150年を油ね職所では前古、未曾有だといふ大敷辺楓に安慰な が行き国き保負関係者以外のもである、然し無関場は流石に整理である。然し無関場は流石に整理である。 夜を横り 三名死傷

城内に於て

すべく船室に入る。 しみつトツエ供誘競使の一夜を明 しみつトツエ供誘競使の一夜を明 を見ると一面に美しい歴火の海だ。 を見ると一面に美しい歴火の海だ。 を見ると一面に美しい歴火の海だ。 見ると一時年を過ぎてゐる、六十二年の題よりも見事である、時間を 羅府の歓迎

飛行場の附近にけ載千葉の自動が れなくなり食堂に出る。見るとこ

番地、紅梅町一、二、三、四番一 ・ 二十二番地、琴平町一、三 ・ 十、二十二番地、琴平町一、三 ・ 十、二十二番地、琴平町一、三 ・ 一、三

部屋爆發し

大学 では、今度があって、一時間休憩のでは、今度があって、一大学 では、今度があって、一大学 では、今度があって、一大学 では、今度があって、一大学 では、今度があって、一大学 では、今度があって、一大学 では、今度があって、一大学 では、今度があって、一大学 では、今度があって、一大学 では、今度があった。 大学 がでは、「日本学 では、「日本学 では、「

中谷局長來る

第二回 滿日勝

三四五六七

大谷、白兩氏辭職

が見る。 神谷繁都融長は歌島高等歌祭歌主 ・神谷繁都融長は歌島高等歌祭歌主 ・神谷繁都融長は歌島高等歌祭歌主 ・神谷繁都融長は歌島高等歌祭歌主 ・神谷繁都融長は歌島高等歌祭歌主 ・神谷繁都融長は歌島高等歌祭歌主 ・神谷繁都融長は歌島高等歌祭歌主 ・神谷繁都融長は歌島高等歌祭歌主 ・神谷繁都融長は歌島高等歌祭歌主

でマラソン競走機器のため終月新市 三名が支売兵のため線を以て殴打 された事件があつたが、總領事館 から支売機会院に販査技事をした 、今後一切新る行為をせぬやう 取散艦に続示したして危害をせぬやう 

**鞍山小學校** 

遷 宮祭遙拜式 莊嚴に沿線各地で擧行

阿徳代表者は玉串を華薫した。主原を開堂に於て近邦式を左記順牒

宿九日平壤へ 宿九日平壤へ 不要同日撫順往復一力旅館投

貔子

窩

吉

自働式

電話實現か

東京大阪常地では大連、

本一天 二日賦富率祭孫式事行の東天では官職各額批銀行その他の東天では官職各額批銀行その他したが、「明は代職校とも避耗式をしたが、「明は代職校とも避耗式をしたが、「明は代職校とも避耗式をしたが、「明は代職校とも避耗式をしたが、「明は代職校とも避耗式をしたが、「明は代職校とも避耗式をしたが、「明は代職が、「日本の本人」という。

を探げて東方神宮に向ひ番拜をは、現の意を表すると共に同日午後七郎の意を表すると共に同日午後七郎の意味を持て東方神宮に向び番拜をは

東 れる模様である。新築中の雷地野 ・ に於て計畫中である。

金州二日の神宮式年悪宮野

統千戸屯各歐州所管内(蘇家屯、八日(蘇家屯、陳相屯、吳家屯、

輕鐵敷設

置大いに進捗

働式電話が、望か百個程である歯牽天、振順の三ヶ所のみである自

明の恩澤に惠まれ自働式に改正され意味が他の大市省に先立ち此文

太田長官視察

動語率調、調酔、神宮率狙撃、闘争の解、君が代合唱、遊拜、

叉し尚各戸共撃視提灯を掲げて撃まで関旗或は支那青天白日旗を交

岸前廣前富新 四津澤山井四四四 四十三 (中中 前吉荒大 

. 一番 時 六 地 迄

定であるが十一月十日頃に開闢の

り期に入り殊に本年の肥作に依り一金融公司は耐水社業の財況と出疆

受け直ちに民政場に入りそれより 小敷校に至り十六時自動車にて書

**耐民政策前にて官民多数の出迎を** 

增轉不許可金福線一往復

吉海路東驛で

一般乘用券發賣

公學堂南金書院

州

廿五周年記念式

一日盛大に擧行さる

つて大運動會を開催

職急行で内地へ向つたが闘事は十に引率され一日十五時刑分神安率

古自線道の車階、即ち間駅の吉長 大実際でた並行線に約百米実長さの北藤を設け過艇で率天軍の北藤 の北藤を設け過艇で率天軍の北藤 の北藤 のでは、野に一般の便利を しゅうから音通楽車祭

は頃の豫定であると

名 卅月夜大連へ二日來率同夜

政育會視察團 十九名 一日

明治三十七年十一月十八日認識の 第十一回陸上大運動會は二日午前 地東だ腰さき時民人数化の際矢と 八時野から開催され感動裡に四時代 (武下を受け南金書院民立小殿堂な ) が渡浦し取り撃立して生徒六十餘名を でまれた、出離者五十餘名にて頗る ものを設立して生徒六十餘名を でまれた、出離者五十餘名にて頗 (本) 「大時間の世に (本) 「大時間の世

場合 関左の如き成績で地方事務所側優 関ができる優勝族が授與され六時

十周年記念就賀 四、五の兩日盛大に 馬賊頭目 逮捕せらる 町一、二、三、四番地、新高町町一、二、三、四番地、美間半まで富土町二、四番地、美間半まで富土町二、四番地、美間 

賀詞を言上

株総領事は内親王殿下御誕生につたを在華官民一同を代表し帰日宮内大臣宛左の如き賀詞を官上した大臣宛左の如き賀詞を官上した大臣宛左の如き賀詞を官上した 赤痢患者發生

時季の襲り時となつて例年の如く ・二日 然然本記一、職使子、製元 第一年 概本議集の四名の赤銅融者 が渡生し奉天職でも武武中である が渡生し奉天職でも武武中である が渡生し奉天職でも武武中である である。 西八十五名、死亡州名であると 種痘を施行 る者元年

四、五の兩日

四日 日吉町、宮鳥町、塞天師、 末版町各派州所管内(春日小郎 大阪町各派州所管内(春日小郎

國恩感謝デーと 教化聯盟發會式 二日盛大に行はる

紙幣交換狀況 兇漢發砲逃走 されて

海關長更迭

守備兵に誰何

を共に金一千五百個を贈呈の件を前 総会院に一次定したが、九月三十日 総会にて決定したが、九月三十日 を大いのでは、1月三十日 を共に金一千五百個を贈呈の件を前

慰勞金贈呈

11円 「京田・田田 一日 11円 「京田・田田 11円 「京田・田田 11円 「京田・田田 11円 「京田・田田 11円 「京田・田田 11円 「京田 雅文守解除司令官寺内將軍は當地 主なる官長を七日午後六時やまと 司令官の招宴 松田拓相 大 て居た最近職を失び弟の所に寄籍、中世の中が面はてを発展して、 大 て居た最近職を失び弟の所に、 大 て居た最近職を失び弟の所に、 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で が で か の 金 を か ら 世 の 中 が 面はくなく 新聞社の事 を は れ な に も 雷はれ な に 本 か ら 世 の 中 が 面はくなく 新聞社の事 を は か ら 世 の 中 が 面はくなく 新聞社の 事 で で か と で が に し で が を 存 ま と と で が に に な が に で が に で が に で が に で が に で が に で が に で が に で が に で が に で が に で が に に な が に で が に で が に で が に に な が に で は に で が に 型心中を散られた事が分り大腿となり、脚主は早速美を補機( となり、脚主は早速美を補機( となり、脚主は早速美を補機( で手書を加べたが二 が苦くなつたので顔の男を眺めたが、午前五時第になって非常に触が、午前五時第になって非常に触いたが、 るに其の時は男は

原

無理心中 支那人の

一代復を東職三代復となすべく関

三性態を本年所月に二位復に豊野

こさらに使り一位便の看順は不能可

となった、同公司は名不能可の代

となった、同公司は名不能可の代

となった、同公司は名不能可の代

となった、同公司は名不能可の代 日学後十時五十分にて他優的一連 監監は用薄及膨膿はいづれる試行 で京城の高在は二等であると で京城の高在は二等であると で京城の高在は二等であると 一般形の文素で馬家高に配出 ツクエー が出郷由でないと一切日本郷由に がまねので或ひはメリバンクー行 と美に大道から浦礁に向ふ後定で

高標歌かは近く曾述の用件を帶び 高標歌かは近く曾述の用件を帶び 東際ヘルピン小駅校の番網舎花板 すのではいて新疆野新殿を開館し てこれが保護方の朦朧をする部で てこれが保護方の朦朧をする部で これが保護方の朦朧をする部で







この通り

核結。腺。巴淋



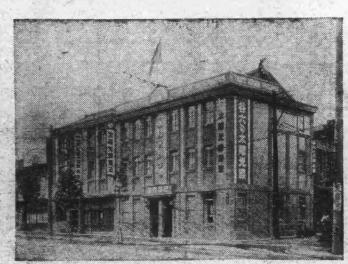
これ程の クリグリも



#### の的界世 器療治線光陽太 きずく驚

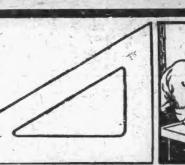
療院開設希望者は郵券封入照會せよなる山間僻地で雖も自由に施行し得海外治療院貳百個所備は續々開設中伊瑞は既願帝國新案拾件を登録せり 伊瑞は既顧帝國新案拾件を登録せりは日英佛加墨支の専賣特許を所有す

集募大者望希院開り渉に道全鮮潮



番九九七東長話電·目丁六町谷電市阪大

効大亦効太力自た力陽 刀の顯著なるは多數の全治者之を證明日然の偉力を更に現代科學に應用せりた電波治療器の類こ全然其趣を異にす刀の絕大は藥物等の遙に及ぶ處に非ず刀の絕大は藥物等の遙に及ぶ處に非ず





臘斯 持 計 代

理費用低康

設資好部頃々正價送料とも僅かに全置チング器械一に比して實効上通色があ加減する標になつで居て頗る便利重資間の間隔を一定する事が出來ます。しく時、或は虧積に罪を引く際此の「ハ

最新發明 個人的指導なる故、何時人學せらるるも結構、機械製圖科各科別々の規劃費多り、規則書請求者は印刷的實體各科部等十餘、兩科なれば二十錢を封入して「何を科明を送れ…」と申込みありたしハガキで照會せらる。人には返事致し難し
大阪市北區天満川崎町三〇大阪市北區天満川崎町三〇大阪市北區天満川崎町三〇大阪市北區天満川崎町三〇大阪市北區天満川崎町三〇大阪市北區天満川崎町三〇大阪市北區天満川崎町三〇大阪市北區天満川崎町三〇大阪市北區天満川崎町三〇大阪市北區天満川崎町三〇大阪市北區天満川崎町三〇大阪市北西東 定規

科圖製築建ご科圖製械機

す

ログを請求ありたし でも製圖學館へ注文せられよ。 はでも製圖學館へ注文せられよ。 はでも製画學館へ注文せられよ。





つきの書

版の時、

「先生」と呼んで

ガガ イテメメク

トーンナオ

テスチャ

シタ。

の第二人の生徒が

快さうにおいて居ました。

「あゝ、好い心持だ」先生は思は

サミシシマニミンヨタゴシ ヨ

トギヲ

切つて目ります。

シタ。ダイクサン

サガオンウ テサン

テキ

フロフト フォース・ファイキ

ナップク

トガ

才

はれて思るのでした。

3

ヨチャ

リヤウハウノニッヤウハウノニット フクロノロノット フクロノロノ

**ラナオニ** カホコ

「オツコチマセンヨ」「アカチヤンハーオリ

3

タノヤ

・ツニキニ

マテ

シヲ

「エー、

アツタカデ

マタバコト

マカッラ

3

シテ

イデセウネ

ピナガラン

を続いて居られました。

そんな時、使犬は一人悲しさらに元生のお話に聞きとれて居ます。

れて居ます。

一職だ。そんな事を言

武天皇の時に、

ふるへて先生を見 うつむいてる

あいつ青くなつてるる」 あう気が遊く 秋の日

「酸白いぞ」みんなは喜び頭んで 「よろしいっさあ、今日は奈良朝 まんなかに穴をあけて小さな蜿蜒 出來たら今度はその枠に黒いラシ かおもしろい實験です。 質験をしてごらんなさい。なかな せて雜型に拵へるのです。それが 先づ大寸立方の木の枠を拵へま すなはち十二本の縁を組み合

「ハイ、元明天皇です」

B た後天は、もう電気にからつたや と、先生が、ニフコリして健促な 「あ」、みんなが解るね、よし、 るので、俊夫は、おどくして え、どうだね、やさしいのだし 野君一つどうだね」

野君出來ない?よく考へて置き離だ。そんな事を言ふのは―― な生徒等がさんやき続めます 0

に大のやらな蔵的い | 信る場所に置きます。そしてETナ 色ご温度の關係 分位たつでから

大廣場小學校三年

國村美代子

を跳べます。するときつと無布を び窓膜散を縦て叉目の僧る場所に 生地で白い荷を襲りまはして、再 変数 変数を書きらつして置い 次ぎに他の色例へば同じ そこで三十分後に温度 お母様はあとかたづけで、ほうき よ」といひました。私はすぐおうねえ ちゃんの おふとん ができた かへると、むかひに田た弟が「お たおふとんがた」んでありました ちへ上つて見ますと、今出來上つ いつかわすれましたが、既校から

奈良に始めて穏をおさだめになっては、今一つ、別いのを。えると こべる ハイくし 一天島は何天島で あられました し。よく野えてるましたね があるんだらうし

常てゐない。先生は又、こゝに氣 ながあた」かさう 「そうだっそれにあの子は、みん

科

たから大野郡命と言ひます」 子が上つて、元気な能は、数量も 「ホウ、みんな偉いね、相田君言 は命をお定めになり、それが、 イ、それは第三十人代の、 大質律令とは何でしたかね… 題が、森原館足と共に、色 政治の本となりま 色々と歌められ したの てしまはれました。 思はず、大きな、ため息を洩ら 国んなさい」先生は何氣ない様に た」と、今一人の方が含ひました となしい子だが、 先生の心は見る! 二人を聞しましたが、明るかつた 事がないの。去年までは、 「さうか、後でよく調べるから、 コスモスの花の中に立ち止つ

暗くなって

つれて、俊夫のお母さんが働いて

病院に行って、お母さんに動

矢張り、先生がお考へになった

色々とお話致しま

したっする

で吉田先生は、その日、丁度土曜

るるといふ事を知りました。それ

日だつたので、お置から、後天を

四

夫の家は、芸年の多お父さんが亡

くなつて以来は、お母さんが病院

へ動らきに行つて、後天を育て」

うになるのでした。

が驚くとたまらなく使夫が可哀そ

「おひゃ

國史の時間です。

和

(六)

B

事がない。去年までは、元氣で、から一年にもなるが一度も笑つた んな事を着へて居りました。 先生は、ぼんやり立つたまゝ。こ 良さうな子だ。きつと何か、わけ 配してゐる様な淋しそうな子だ。 勉弱も好く出來たと言ふ話だが、 自分があの子を数へる様になって 急にあんなになってしまった。 「あの子はどうしたんだらう。 何か、いつも い思ひをして泣いて削り居るので、消し 私が出来るだけお く先生に話しました い子になったのです」と、くわし いので、使夫には何も買つてやれ 不自由計りさせるし、一 使夫のお母さんはついくら **〜そんな。内類な成績の悪** る。思ふ様にお金は取れな 非常に氣の毒に思つ

傾の色があふれてるました。 て、目に涙を深べました。 さんを元通り、元頻な成績のよい 「そういふわけがあるのでしたら

を示します。すなはち外領温が二 十六度七分の日に實験したのによ 度が遠ひます。それ 度が運ひます。そ 元三三三

あります。皆さんは夏が過ぎて秋のない。 とは色の種類、又は色の濃淡によ になると白い動物を黒に近い色の たらよいと思ひます。

松林小學校三年

市

草木が見事に

背べと

走ります

門車はだんり

野にも山にも

置しんばしらる

しげつてる

ひやくしようも

みんな後へと

海水よくの とんで行く

夏家河子も

闘烈の張牧耶によつてなるべく設施物に題へませう。それは此の太 兒童の 遠足の日

おふこん 作 品 **しんばいしたかと思つて、ほんと昨日はどんなに、今日のお天氣を** 僕はすべ ふと目がさめた。 お天気でする 速足にはもつてといのよい とびおきて外をながめま 小野健 今日のお天氣を

まもなくお友だちは大分來ま う場をながめてるました。 足の仕度をして、壁検へ行くとお うんどう場へ出て、 にうれしかった。僕 はさつそく 難んでゐると

> てい車場を 汽車はいなかの 見えただけ まどからちよつと

やがて三年ぜんぶはずらり 向ふの方に先生のすがたが見へま 思ふころ 三つ四つすぎたと すずしい旅順に オコ

コズエア コエテクルモノハ 4 ブルラ ノタンケン (112) 3

16

3

チ

ラ

ゥ

畵

學

は

順



お母様に「今夜から着てねてい はひろげてま見すと、赤い花のも ですかーといひますと「もう少し ほんとうにられしらございました やうで、目のさめるやうなので、 たこしながら、僕たちをむかへて 皆にこ んで駆検の門を出ばつしました。 僕はられしさに心がおどりま くれました。

襲つたものよ場合が温度の高い事

遊ひます。又同じ色でも色の渡い

薄いものとでは

さむくなってから着てねなさい」

とおつしやいましたのお母機がお

ふとんをつくつたので、かたがこ

汽車の旅 大廣場小學校三年 た

講受韓

高校専門校等各校一般受験者用最高唯一無二の大講座者用最高唯一無二の大講座を検金教授悉く執筆す、讀め在學生も中學卒業生補習め在學生も中學卒業生補習

繁持よく 汽笛の音も

つたとおつしやいましたから、

ら毎ばんねるたびにおふとんのこ

コシラヘテ

### ヤ °ツイオニクレハケツラ サナノケ ロク サヲ マチ フウガハムトノチスンミフシヲマクイ デー

# 申各个込料力

新雜誌一受驗職線

一部實出 等月 進 呈 發

學費月登園

大本 連 市西通(拂込済)

下別

3 13 15

い御て

内容見本

呈進

所行發

東

牛

話

4

込

四

五

六

如四

九〇

0

早京

稻山

田

會株 大連商業銀行 の三人の日本

般銀行業務確實に御取扱可申候

滿 鵬鵬

大 大 大 流 波 表 新 川漁館 鵜 T あり べ 行

本真 大咖市 j 沖 本 十 .7 サナニス

刊創秋 大 \_ 9

い。一般文藝の愛好者、文檢國漢を文學的教養を有つことの外になる文學的教養を有つことの外にな 「文學講義」を。 文受驗者、 するめる にあたつて、 識めー 是 特に本籌義を机造に この完備せる (十月八日被行) 築 了修半年ケー・行發囘一月每 统给贰回壹 月費學 職一の完備せる大建築講義、講述平易懇切、建築を最も優秀、工手學校、高文を最近の庫だる無二の新大学を開発の車での大股堂。内

新大衆の必識を希 濟治 (十月六日發行)

了修半年ケー・行發囘一月毎 饒拾貳圖登 月費學

饒拾 貳 圓 莹 月費 學

社會人に要求されてゐる。而して、かれ、その適正なる知識と理解は全 義である。新大衆の必讀を希ふ。 を遺憾なく滿すべく企圖せる大學講 を遺憾なく滿すべく企圖せる大學講

者に本講義を薦む!

街くも現明なる社會人として實際的 に行動せんとする誰もが知らねばな られものは法律の知識である。本講 もれるの法律を不易明快に解説

I 學

六ヶ月修丁・學費月八拾錢

全般の綜合的知識の泉。

Ŧ

一ヶ年修了

電

毎月一囘發行・

金圓

五

拾饃

但し銀科講義は

講義 校電氣工學科諸教授が全學之が受験準備書として、母 毎月一門發行・一ヶ年修了 費月意園五 (十月十日酸行)

の登龍門である。本講義は一資格檢定試験は獨學者唯一

「女學の友」 進毎 呈月 書です。 學每

月登圖或拾錢

数月

定を望む婦人にもよい (十月一日教行)

はれ

の講義を讀んでゐない諸君は至急見本を請求し

て本諮義の眞價を御覧下

3

(十月一日發行)

誌

天

地」能引

写 費 月 壹 圆

五年半修了

誌

湧く如き大好評

雷

卒業の後出世の途が無限に開けてゐます。前途大家揃ひで、從つて講義は親切でわかり易く、

前途

坐ながら中學卒業のできる日本一の中學講義で

信用ある大學

から出て居り、

先生は博士や

有爲の青少年は先きを爭ふてこの講義の讀者と

皆滿足して學習しつゝあります。

未だこ

なり、

で、しかも僅か一ケ年の頃が誰れにでもワカル講義的 學で、 専檢や小學校教員 家庭の一般常識も 参員 獨錄れ 養

呈月 學得

誌

「商業青年」

進任

店員會社員銀行員になる早間を作ら聞えられるから商 月童 圓 貳拾錢 (十月十日發行)

義



込みなさい。大學教授や實年で養成したい人はすぐ中 業家の書いた最新商業學が



讗

號

一大將附添ひ自

## 雨濕や 壯嚴な故田中男の黨葬

な

きのふ青山齋場にて執行さる

東京三日建る。政友会総裁の下に青山雪場で盛大に執行を開始した。この日青山の男談脈には主職夫氏以下蕭牒午前九時半と主職夫氏以下蕭牒午前九時半と主職夫氏以下蕭牒午前九時半と 裁と最後の別れを貸し 日 下皇太后陛下御使総向並びに各宮 民並に親族の總香、午後二時より日 家の御代拜あり、織いて政友館を 四時まで一般総列者の代表して廣澤焼之輸出等各有志より 分遺賦は驚場を出で素合火葬場に付表して廣澤焼之輸出等各有志より 分遺賦は驚場を出で素合火葬場に 寄せられた形部の腕間あり終つて て茶炉に附した。なほ遺管は鶫里 て茶炉に附した。なほ遺管は鶫里 で 一般総列者の 、も勅使御差遣 御命名の御儀

## 慢渥なる

## 要前に賜る

#### 肥御稱號を捧呈之と同時就に賢所鳥艦殿神殿に暴告の價が行際伺候の間にて皇后宮大夫、恰麼女官長を経て薪皇女様に名侍從長勅使として裴伺候の間で宮相を経て名肥御機器を拝受官を御代拜せしめられる、御命名の償は大日午前十一時鈴木 后陛下には御除東保出されたって御命名報告の際には特に女は今回始めて宮城で御郷行になるのであるが、當日長くも昼、東京三日發電】來る六日行はせらる、新皇女様御會名の優 六日宮城にて御擧行

【東京三日麗電】天皇陛下には故 地水を賜はつた

#### 沸き返る山田市 陸續と内宮へ初詣り

餐宴

に山田三日製電」内物大臣主催式 年山田市公會堂に開かれた。宴に 地なる者二百餘名大御饌に概へら 連なる者二百餘名大御饌に概へら

壯快な全滿馬術大會

電園下廣場で擧行する

來る二十日晴雨にか」はらず

出場申込は十五日締切り



金牌受領

東京三日發電」早大繁流大野球、「東京三日發電」早大繁流大野球、「国職は三日午後二時代より神郷、「国職は三日午後二時代より神郷、「国職な一国帝大は鈴田の内野安打で「監を傷たが早大も二死後伊達の安打で一匹、第二回は南大一郎を得たが第四回は帝大一郎を制ひたが第四回は帝大一郎を制ひたが第四回は帝大正の漁球に一點を加ふ、第七世級の安打に三匹を加ふ、第七世級の安打に三匹を加ふ、第七世級の安打に三匹を加ふ、第七世級の安打に三匹を加ふ、第七世級の安打に三匹を加ふ、第七世級の安打に三匹を加ふ、第七世級の安打に三匹を加ふ、第七世級の安打に三匹を加ふ、第七世級の安打に三匹を加ふ、第七世級の安打に三匹を加ふ、第七世級の安打、第二世級の安打に三匹を加ふ、第二世級の安打に三匹を加る。

た、第 パッテリー帝大徳藤、古館、小林四郎 大田の を踊り坂田の二曲打、三鳥の安打四日 に三點を耐ひたが及ばず七 | 對六盟は早 に三點を耐ひたが及ばず七 | 對六盟が、にて帝大権敗す

國產品獎勵 鐡道省で使用 依り立川に飛來する経路線由政は落石経

### 大學一 して浦鹽へ

を何つて母上げた、此内にはダリー 三時田帆の昭岡丸で是等融織民が大連他から百八十九名浦里斯線も出来ず職を失ひ路頭に迷ふ有様ではり扱いてゐるが、三日午後書文國交の銀行院語に哈爾賓在住の露人は支那側の竪迫の鳥商賣 昨日の船で百八十九名出發 パンク理事ルーテンコミハイ

ルウイフテ氏支配人ベルフェフイーム氏等も交つてゐた 3八0罗 A九8罗、 7A計6伊

A

本婦大阪西區駅中華一三宅堂 廣島縣下に

小學校はコレラのはめ登校するも ・ 中華校はコレラが登り、 ・ 中華ではコレラが登り、 ・ 中華ではコレラが登り、 ・ 中華ではコレラが、 ・ 中華ではコレラが、 ・ 中華ではコレラのはの登校するも ・ 中華ではコレラのはの登校するも ・ 中華ではコレラのはの登校するも ・ 中華ではコレラのはの登校するも レラ蔓延

英航空母艦

【西横三日發電』英國東洋艦隊隊 艦ケント號(一萬職)は三日午前 艦ケント號(一萬職)は三日午前 に入路した同観には司令 長官エーケーウエスラル中戦以下 乗組んである。尚平後大時航空母 を ルメス(一萬三千職)を 系統 とたが外頭航空母 を の水がは 之れ

打合會を開催 那劇 坐樓殺娶 速東俱樂 明鳥(土)輝語り湾元延

小鉢もの 金五十線 田前は迅速に御風け申上ます 景楽町三丁目一ノ帰商會は

に有之本年も一層の吟味仕り候間層一層御愛顧の程御顧申上候として家仕可任尚材料の選擇には特に留意致し殊に鄭店獨特の維として家仕可任尚材料の選擇には特に留意致し殊に鄭店獨特の維・十人以上の御客様には御希望に依り

稚鶏肉は各位より

大連市愛宕町

南 富 久 娘 (二合入銀統子)

金二十錢 金四十錢

御中食聖二時金五十

江戶前料理

無貨 : 浪華洋行-

電話。七二公

樱正宗(英出付)金式十個

して十九日午後宮郷のため出場者で十五日総切りとなつてゐる。 耐で十五日総切りとなつてゐる。 耐で十五日総切りをなってゐる。 耐いで

競技種目、燃燃法、絵質等は大の膨大を含めている。二十日の

或はオヂャンか

東支鐵道不通で参加不能

近日中に判然する

● 元人ン六三一は(七人) 一九〇三は一世間が、日夕刊本紙二面掲載大連備油株式會社営餐番競競表中五連備油株式會社営餐番競競表中五

電話七四二九番

如くなつてゐる

對抗、個人競技第一班、同第 型班、、健時飛減競技、團 對抗、個人競技第一班、同

社後後の第二回

□ 本 (本) 本

職東軍、陽東聯







●O五○六話® 山 殿 値 伊 内





からの御召物は

7

信濃町角蒼





貴金屬際作 大村洋行へ

四平衛へ向つた 地等のため三日二十一時被列車で 地等のため三日二十一時被列車で 地等のため三日二十一時被列車で 偽せ歯醫者

支那名女優恩曉峯が 天勝に花環贈呈 今夜歌舞伎座の舞臺で

本州はイマツ州戦略の歌門ではれた、今津佛城郷を加かれた、今津佛城郷駅博士の歌門された、八音保修には全然無害な粉がで、卅三段實を然無害な粉がで、卅三段實・土に、二斗からの水に解かしれば、二斗からの水に解かした。 また。また 歌くべき動力のある、電質な ないとは些しも響を興へす。 地 物には些しも響を興へす。 地 がには些しも響を興へす。 地 之を暗霧器又はわら離にてる

個然は二十少人計画 「一年後分)一十三郎・一部入場へ 「一年後分)一十三郎・一部入場へ 「一年後分)一十三郎・一部入場へ 「一年後分)一十三郎・一部入場へ 「一日。 「一日。

大根や菊の虫が

本務 松田原治先生歌迎會 大臣 林田原治先生歌迎會 曾 要 金二剛(富日御持命の事) 曾 要 金二剛(富日御持命の事)

特許イマツ殺虫剤 わけなくとれる

大分縣人各位

大分縣人會事務所

事職が計画で、各関を対象が でも振奏してゐるから、是非 使用されるがよい。 便格は二十分入外職(二十

本劑の使用は非常な徳 ニスポーツ 若人の跨り 運動用に 實用經濟的の サルマタ

**春角聚更洱源集** 美津 工事公開 報覧御自由 **東京本高** [600 - 101] [100 - 110] [101 - 1076

日本各地名産 界各國 いりたてコーヒー豆ワシントンコーヒー インスタンポスタム 東京風菓子謹製 トラッフオアグラ 小袋スピスケット 食 電話啞戶於起 00

殉職警察官吊慰見舞金募集

、申込所 大連市役所庶務係、期間 十月十五日まで 金を募集します、製はくば大方諸督の民並に負傷した闘野田茂氏の爲め左記代田廣場に於て兇賊の爲め殉職した大

奏東日報社、滿洲日報 計畫新聞社、日滿通信社 大連新聞社、日滿通信社 大連市役所、開東報 社

集る女性百餘名

家庭研究所の料理講習會

設置】三日又復アメリ

関さん、総さん等々みんな料理をうまくつくつて家院を練つた満田氏を搭覧して開かれてある、集つた人物の加く三日から市内構磐町満盤家庭研究所で多年欧州の加く三日から市内構磐町満盤家庭研究所で多年欧州 大場野地 でいくらうと云ふ勝智・

四洮沿線の ヘスト

米飛行家の

十月下旬銀行される事に確定して 加不能となったとの報をもたらし 加不能となったとの報をもたらし が、当時では、一般の

を見る模様 別に入らば がよった。

現する川、ヨス州連市平和第七三

製なんだし少しぐらるの怪我

だ!解さを美ひに綴らしてしまつたのされるんで……笑つてしまつたの

か?」 再び数量立つのを押し締めて、 黒田は運転おに云つた。 黒田は運転おに云つた。

が、こいつは概念の優秀と観測し

たんだ!それが君にはわからない

▲土の上水の上 肉煙の 

薬服一の和昭



(手切品商) 店商村西 等五三九回電 地番三〇一通四 五三六四電 號九十場市町湊價

大道加賀町三つ大道加賀町三つ 汽船大連出帆 鹿玉軒記

原過豐度得安有永 政和安利利利利利 記 數號號號號號號 輪 十十十十十 (城有限公司 日青島、香、服

人妻も青年も込織ったの秘の大妻も青年も込織った。 生 第 食物に

毎生的なゼル 年記 年記 なな 加 良 す す クラ ク 7 崽 ブ ブ 幽山 幽 磨 0 0 品。 賣流 質 行。 製護店本議石イデカ

こつ三つ僕られた後の鍵を歪めて こつ三つ僕られた後の鍵を歪めて 無田は云つて、歴職手の職をた えき、奥知子の方へ闘を振向けた が、その時、苦縮を堪えに堪えて が、その時、苦縮を堪えに堪えて

心った!飛んでもねえ云ひがょり

(119)

最新型發賣開始感々昭和四年 各馬西半十二五十 種カ<sup>分馬馬馬馬馬</sup> アカノ馬馬馬馬馬 リ用一カカカカカ 久 丸 機粉製廻手 (3)

前停電可盤東區東市阪大 所業工田保久 (りある色護斯可語解釋他其) 毛皮縣、染、色 於連北 學子 大連北 學子 大連北 學子 大連北 學子 **泌尿器** 生殖器暗 死 題 法 五二六 码病病病 Tak of PP 五行

品の 有する上に世界名化の織り三十八 特長 種を含み、よい凝りの水く は 保つ版であります 小 版 0.5 0 中 版 1.0 0 大 版 2.0 0 特太版 4.0 0 **東軍形 D.60 維形板 1.20** 做 素 質筒非藤安盟 物質天水質清水 以京覧。

0000000000000 市能要日本、長城水土土市能要日本、長城市市。 海河 (大大) 西瓜、小根野野、教育、大大) 西瓜、小根野野、教育、大大) 西瓜、小根野野、教育、大大) 西瓜、小根野野、教育、大大) 西瓜、小根野野、教育、大大) 西瓜、小根野野、教育、大大) 西瓜、小根野野、教育、大大)